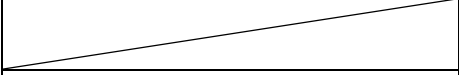


2 駐車場内の通路に設ける段及び傾斜路

整備基準		駐車場内の通路並びに段及び傾斜路の名称又は番号（記号）	設計内容	判定
駐車場内の通路に設ける段	両側に連続した手すりを設置		(手すり) ・ 有 ・ 無	
	回り段を設けない。		(回り段) ・ 有 ・ 無	
	粗面又は滑りにくい床仕上材		(床仕上材)	
	段を識別しやすい構造		・ 踏面，蹴上げ，段鼻の色を変える。 ・ その他（ ）	
	つまずきにくい構造		・ 蹴込み板を設け，段鼻を突き出さない。 ・ その他（ ）	
駐車場内の通路に設ける傾斜路	内のり幅1.2m以上 (段を併設する場合は，90cm以上)		(最小内のり幅) m	
	勾配1/12以下 (高低差が16cm以下の場合は，1/8以下)		(最大勾配)	
	高さが75cm以内ごとに踏幅1.5m以上の踊場を設置		(踊場の有無) ・ 有 ・ 無 (踊場の踏幅) m	
	両側に連続した手すりを設置		(手すり) ・ 有 ・ 無	
	平たんな仕上げ			
	粗面又は滑りにくい床仕上材		(床仕上材)	
	踊場及び傾斜路に接する駐車場内の通路と識別しやすい色調		(傾斜路の色) (その他の色)	
	壁等に接していない縁には，転落を防ぐ5cm以上の立ち上がりの設置		(立ち上がり) ・ 有 (cm) ・ 無	

(注意) 1 記入方法

- (1) 「駐車場内の通路並びに段及び傾斜路の名称又は番号（記号）」及び「設計内容」の欄に必要な事項を記入してください。
- (2) 「判定」の欄には，整備基準に適合する場合には「○」を，適合しない場合には「×」を，該当する事項がない場合には「／」をそれぞれ記入してください。
- (3) 傾斜路は，勾配1/20以上のものについて記入してください。

2 整備基準の説明

傾斜路の手すりは，当該傾斜路に段を併設する場合は，片側だけの設置とすることができます。